

※平成29年10月23日付け
で資料5ページの
「5. 業種別寄与度」のグラ
フの全部を差し替え

熊本県鉱工業動向(平成29年7月分)

概況

	前月比の動き	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	低下	低下	低下
出荷	低下	低下	低下
在庫	上昇	上昇	低下

業種別の主な動き

	主な上昇・低下業種(及び主な品目)	参 考	
		九州(速報)	全国(速報)
生産	上昇 はん用・生産用機械工業(※) 化学工業(医薬品)	はん用・生産用・業務用機械工業 (反応用機器等)	電子部品・デバイス工業 (モス型半導体集積回路(メモリ)等)
	低下 電子部品・デバイス工業(集積回路) 輸送機械工業(※)	輸送機械工業 (四輪自動車部品等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (半導体製造装置等)
出荷	上昇 はん用・生産用機械工業(※) 食料品・たばこ工業(肉製品)	金属製品工業 (管継手等)	電子部品・デバイス工業 (アクティブ型液晶素子(中・小型)等)
	低下 輸送機械工業(※) 電子部品・デバイス工業(集積回路)	電気・情報通信機械工業 (半導体・IC測定器等)	はん用・生産用・業務用機械工業 (一般用蒸気タービン等)
在庫	上昇 化学工業(※) ※(※)	非鉄金属工業 (銅線等)	非鉄金属工業 (電気銅等)
	低下 食料品・たばこ工業(その他の食料品) 輸送機械工業(※)	鉄鋼業 (普通鋼鋼材等)	輸送機械工業 (小型乗用車等)

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

総括(指数値:平成22年=100)

[熊本県]

生産指数(季節調整済)は142.7で、前月比 ▲3.1%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。
16業種中7業種が上昇、9業種が低下であった。

出荷指数(季節調整済)は132.7で、前月比 ▲4.6%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。
16業種中8業種が上昇、8業種が低下であった。

在庫指数(季節調整済)は101.4で、前月比 +3.0%となり、2ヶ月連続の上昇であった。
15業種中9業種が上昇、6業種が低下であった。

(参考)

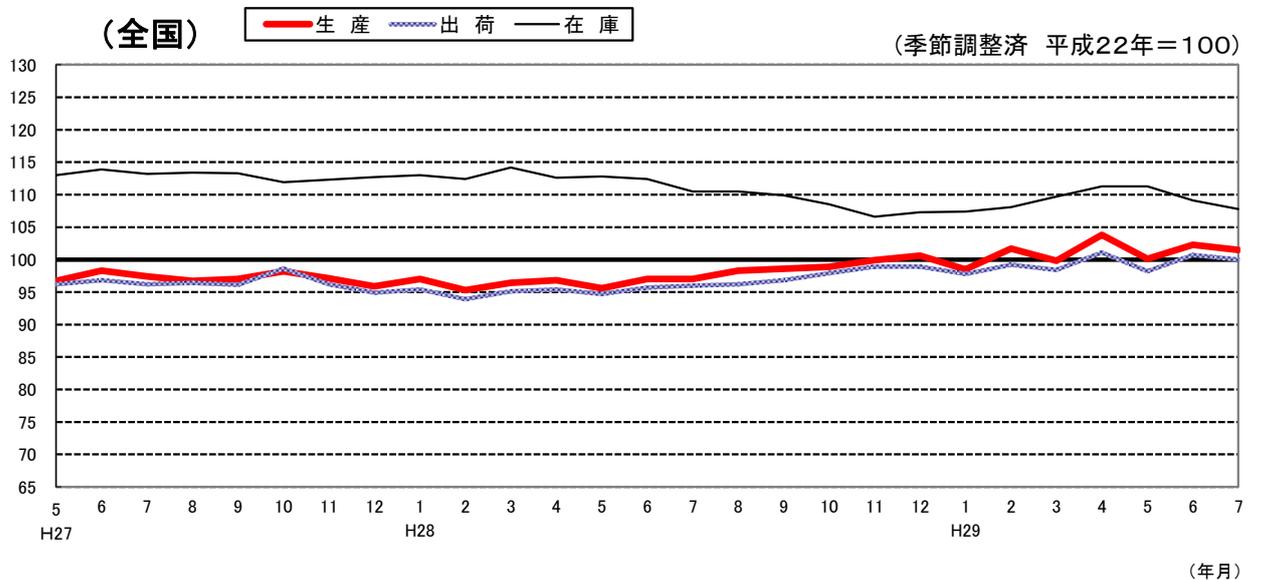
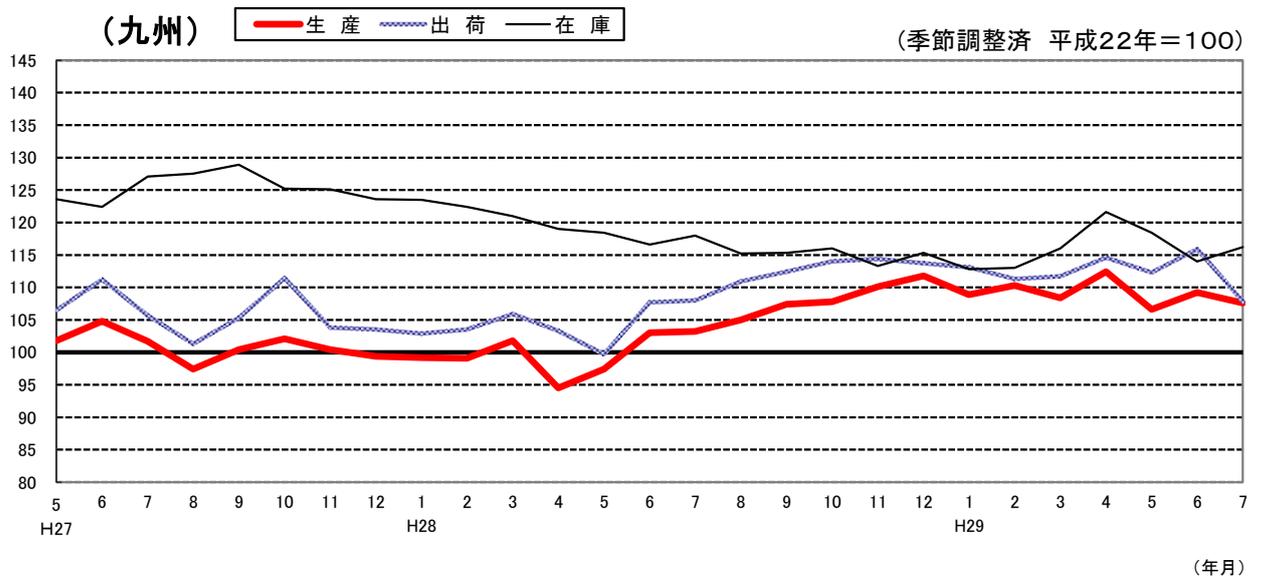
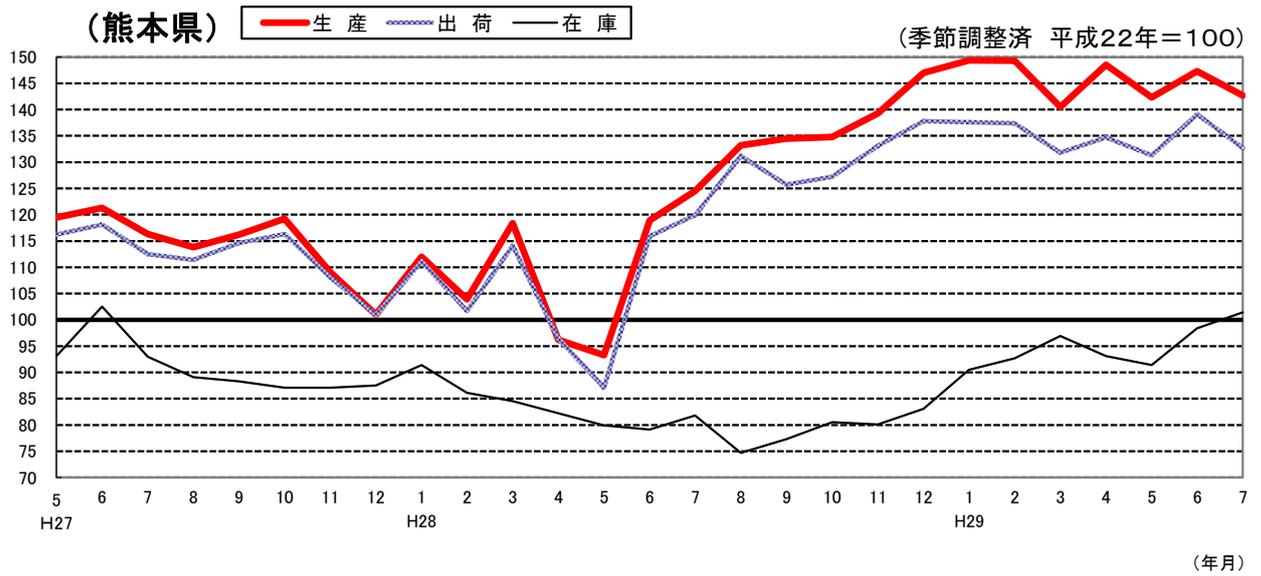
[経済産業省九州経済産業局]「九州地域の鉱工業動向(平成29年7月速報)」より転載

平成29年7月の鉱工業生産指数(季節調整済)は107.6となり、前月比が▲1.5%と2か
月ぶりに低下し、前年同月比は+4.2%と12か月連続の上昇となった。

[経済産業省]「平成29年7月の鉱工業(生産・出荷・在庫)指数の動向(速報)」より転載

今月は、生産、出荷、在庫は低下、在庫率は上昇であった。製造工業生産予測調査によると、
8月は上昇、9月は低下を予測している。総じてみれば、生産は持ち直しの動きがみられる。

熊本県・九州・全国の鋳工業指数の推移



※ 最終月は速報値です。

1. 概況

－生産は2ヶ月ぶりの低下－

平成29年7月の鉱工業指数[速報値]

(平成22年=100)

		季節調整済指数	前月比(%)	原指数	前年同月比(%)
熊本県	生産	142.7	▲ 3.1	139.6	14.6
	出荷	132.7	▲ 4.6	126.3	10.7
	在庫	101.4	3.0	95.8	23.9
九州	生産	107.6	▲ 1.5	111.0	4.2
	出荷	107.8	▲ 7.0	109.2	▲ 0.2
	在庫	116.2	1.9	117.9	▲ 1.5
全国	生産	101.5	▲ 0.8	103.3	4.7
	出荷	100.0	▲ 0.7	100.4	4.1
	在庫	107.8	▲ 1.2	110.3	▲ 2.4

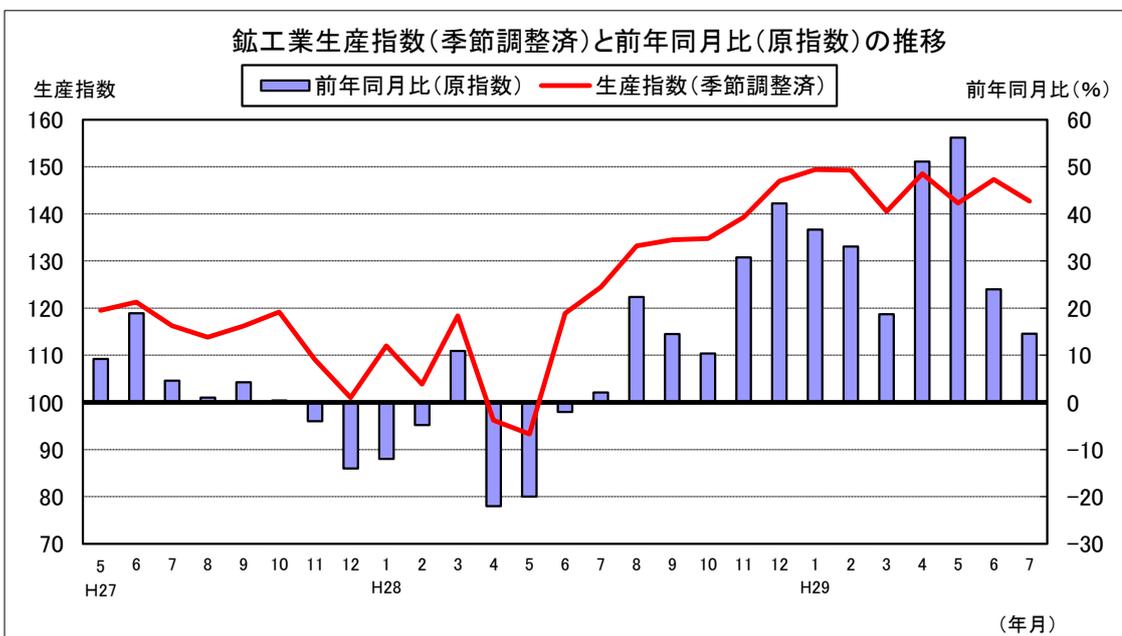
※「前月比」、「前年同月比」は上昇率を百分比(%)で表しています。

※生産・出荷の季節調整法はX-12-ARIMA(季節、曜日・祝祭日調整)、在庫指数はX-12-ARIMAの中のX-11デフォルトによります。

【生産】 生産指数(季節調整済)は 142.7 で、前月比 ▲3.1%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。16業種中、はん用・生産用機械工業や化学工業などの7業種が上昇したが、電子部品・デバイス工業や輸送機械工業などの9業種が低下した。

【出荷】 出荷指数(季節調整済)は 132.7 で、前月比 ▲4.6%となり、2ヶ月ぶりの低下であった。16業種中、はん用・生産用機械工業や食料品・たばこ工業などの8業種が上昇したが、輸送機械工業や電子部品・デバイス工業などの8業種が低下した。

【在庫】 在庫指数(季節調整済)は 101.4 で、前月比 +3.0%となり、2ヶ月連続の上昇であった。15業種中、食料品・たばこ工業や輸送機械工業などの6業種が低下したが、化学工業などの9業種が上昇した。



2. 業種別動向

【 生産 】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	はん用・生産用機械工業	1325.0	18.6	1.5	※
	化学工業	868.7	2.4	29.8	医薬品
	その他の工業	108.0	11.7	▲ 8.0	※
低 下	電子部品・デバイス工業	1823.9	▲ 10.8	14.9	集積回路
	輸送機械工業	1293.4	▲ 22.7	53.6	※
	電気機械工業	804.7	▲ 40.8	9.4	※

【 出荷 】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	はん用・生産用機械工業	1108.0	15.3	3.5	※
	食料品・たばこ工業	1667.7	7.4	17.9	肉製品
	その他の工業	101.7	14.7	▲ 15.2	※
低 下	輸送機械工業	1847.4	▲ 22.9	43.2	※
	電子部品・デバイス工業	1737.9	▲ 10.5	5.0	集積回路
	電気機械工業	539.6	▲ 51.9	7.1	※

【 在庫 】

	主な上昇・低下業種	ウェイト	前月比(%)	前年同月比(%)	上昇・低下に寄与した品目
上 昇	化学工業	1224.1	17.0	66.5	※
	※	※	※	※	※
	鉄鋼業	291.4	18.7	27.1	※
低 下	食料品・たばこ工業	1733.1	▲ 1.8	5.3	その他の食料品
	輸送機械工業	386.8	▲ 5.5	39.9	※
	窯業・土石製品工業	693.7	▲ 1.6	▲ 5.5	コンクリート・セメント製品

表中の「※」は、統計の秘密保持の立場から、特に内容を秘匿としたものです。

3. 特殊分類別動向（財別の動き）

財 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
最終需要財	生 産	117.4	1.6	111.7	16.0
	出 荷	115.8	0.1	109.3	15.4
	在 庫	99.0	3.7	105.4	26.8
生 産 財	生 産	173.3	▲ 9.0	172.3	13.7
	出 荷	153.5	▲ 8.7	145.1	7.0
	在 庫	105.4	3.7	85.2	20.2

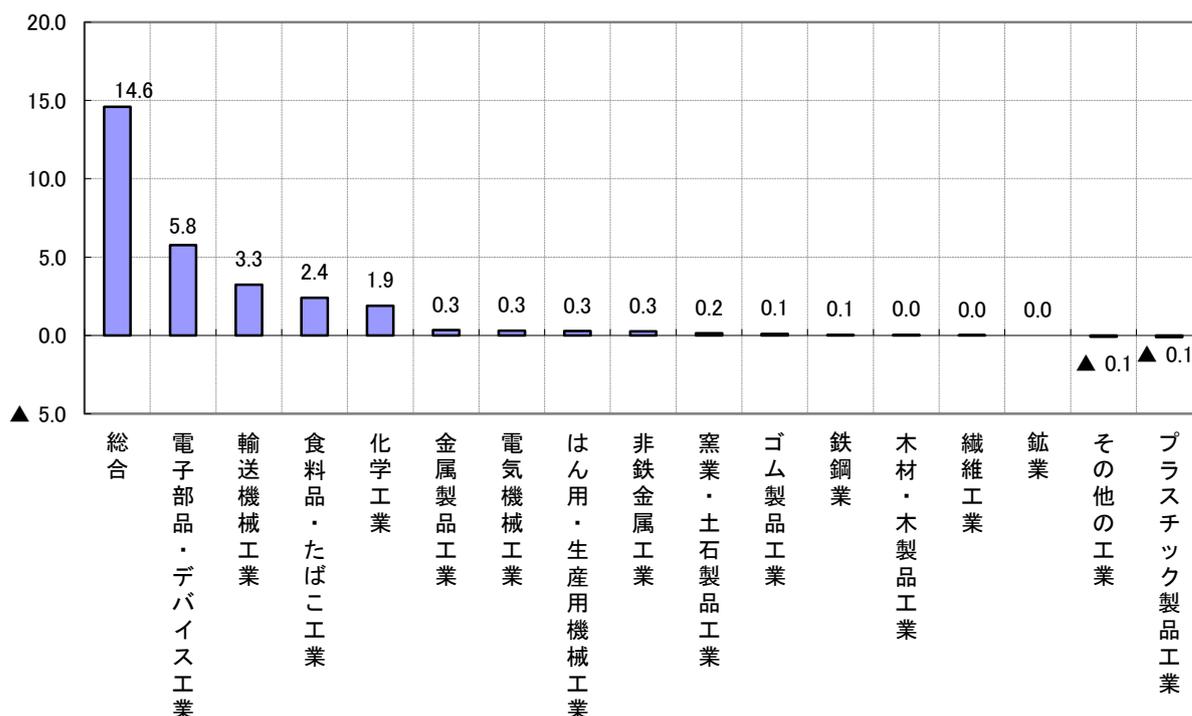
4. 特定品目の動向（集積回路の動き）

類 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
金額指数	生 産	363.3	▲ 14.4	377.0	13.1
	出 荷	306.0	▲ 11.5	305.1	2.8
	在 庫	0.6	0.0	0.6	100.0

類 別	項 目	季節調整済指数	前月比(%)	原 指 数	前年同月比(%)
数量指数	生 産	610.1	▲ 15.6	644.5	32.6
	出 荷	514.4	▲ 12.5	524.4	23.0
	在 庫	39.9	44.6	42.9	19.8

※ 総合指数や業種別指数には金額指数を採用しています。

5. 業種別寄与度（原指数・生産前年同月比）



※ 寄与度は、各業種の変化が、総合指数をどれだけ変化させたかを表します。ウェイトが反映されますので、業種によっては上昇幅が大きくても、ウェイトが非常に小さければ全体に対する貢献度は低くなる場合があります。また、ほとんどの業種が低下してもウェイトの大きい業種が上昇すれば、全体ではプラスになることがあります。